

研修No. 49

2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2023年 3月 31日
研究・研修課題名	公益社団法人 日本臨床検査同学院 緊急臨床検査士資格認定試験
研究・研修組織名(所属)	検査部
研究・研修責任者名(所属)	古川 翔太(検査部)
研究・研修実施者名(所属)	古川 翔太(検査部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input checked="" type="checkbox"/> その他の成果(該当なし)
該当者名(所属)	
学会名(会期・場所)、認定名等	
演題名・認証交付元等	
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容**① 目的**

緊急時における検査に対応できる臨床検査技師であることを判定する。具体的には、一般検査学、臨床化学、血液学、輸血学、微生物学、生理検査学の6つの検査について、所定の資格認定試験を行う。

② 方法

2022年7月10日(日)に神戸大学医学部附属病院、森ノ宮医療大学において実施される筆記試験・実技筆記試験・動画試験を受験した。

- 筆記試験、実技筆記試験、動画試験：2022年7月10日(日)

集合時間 : 9時00分
 ガイダンス : 9時20分
 動画試験 : 9時30分～12時00分
 実技筆記試験 : 13時10分～14時40分
 筆記試験 : 15時00分～15時45分

③ 成果

- 試験内容

- 筆記試験

筆記試験は、一般、生化学、血液、輸血、微生物、生理の分野について選択方式、30問出題された。

- 実技筆記試験

一般、生化学、血液、輸血、微生物、生理の分野について出題された。

一般：尿沈渣の画像問題(10問)、計算盤で髄液細胞数カウント(画像)

生化学：生化学の検査データの提示あり、考え得る病態など記述

血液：血液細胞像画像問題、MCV・MCH・MCHCの計算及び貧血の分類と対策

輸血：カラム凝集法の血液型推定、オモテ・ウラ不一致の原因、緊急で輸血する際のRBC、FFP製剤の種類。

微生物：グラム染色の画像から陽性・陰性と菌名を答える。

生理：心電図画像問題（5問）

➤ 動画試験

一般、生化学、血液、輸血、微生物、生理の分野について出題された。

一般：髄液検査の一連の流れ。間違っているところを記述。染色液との比率や日光微塵の確認等。

生化学：ピペット操作、検体希釈までの流れ。正誤と理由を記述。

血液：塗抹標本作成までの流れ。8つのうち正2つ誤6つ理由を含めて記述。

輸血：ABO、RhD用手法の一連の流れ。間違っているところを記述。

微生物：グラム染色の一連の流れ。間違っているところを3つ記述。

生理：心電図検査流れ。心電計の設置から、検査案内、患者確認の仕方、検査終了、急変対応まで。→間違っているところ記述。

波形が出て、誘導法を変えた理由と誘導法の名前。（今回は右側誘導）

試験は筆記試験、実技筆記試験、動画試験の3種類が行われた。

筆記試験については、出題範囲は多岐にわたり、幅広い知識が必要であった。

昨年度に引き続き、コロナ禍での開催ということもあり感染対策を考慮し、実技試験の代わりに動画試験が行われた。試験の内容は、昨年度同様に例年の実技試験を動画にし、それらを視聴後、誤操作を訂正し、対策・誤操作によって何が起きるかを考えるものであった。日当直業務で行っている基本的な検査からの出題であったが、正確な操作を習得しているかが要求された。

● まとめ

今回の試験は、不合格であった。不合格であった理由は、実技筆記試験において知識および勉強不足であったことが考えられる。動画試験に関しては昨年度と大きな変化はなかったように思われ、筆記試験においても例年通りの出題であったと考えられる。実技筆記試験に関しては幅広い知識が要求される内容であり、普段の日当直業務で行うこと以上の知識が必要とされ改めて内容の濃い知識・技術の必要性を感じた。どんな状況であっても冷静かつ正確に検査を遂行でき、各検査に関して幅広い知識を持っておくこと資格取得には大事であると考え。今後は検査室外での業務が増えることが予想され、本資格の取得は質の高い救急医療に貢献できるものとする。